（別紙１）

【　テーマ型　・　一般型　協働事業助成　】
※○を付けてください。

愛媛県ＮＰＯ法人活動助成事業申込書

基金登録番号	＊基金の団体登録番号を記入してください。 １０６			
ふりがな 団体名	＊登記上の正式名称（特定非営利活動法人/NPO法人の別等）を記入してください。 とくていひえいりかつどうほうじん　げんきじまぷろじぇくと 特定非営利活動法人元気島プロジェクト			
ふりがな 代表者　職氏名	りじちょう 理事長	ふかたとしひで 深田俊英	設立年月日 （登記年月日）	平成26年 2月28日
事務所 所在地	（〒７９８－０２１２） 住所：愛媛県宇和島市戸島２７８３ TEL：０８９５－６４－０３１７　　FAX：０８９５－６４－０１０８			
担当者の 連絡先	＊通常、連絡がとれる携帯番号やメールアドレスを記載してください。			
職員の状況	常勤職員	1人	団体の正会員数	16人
	その他職員	15人		
団体の活動 内容	（主たる活動分野）＊NPO法に規定する20分野の中から選択してください。 戸島・嘉島の地域特性を活かした産業の活性化や少子化対策、環境の保全、文化の振興等に関する事業 （これまでの活動内容の実績・成果） ・宇和海の３離島（戸島・日振島・九島）での婚活イベントの実施 成果＝参加した地元男性３６名中１７名がカップル成立 ・戸島ぶりコンテストの開催 成果＝ミシュランガイド星獲得店の料理長などから、天然物以上の評価 ・海浜に打ち上がった貝殻やガラス破片を利用したｼｰﾎﾞｰﾝｱｰﾄ教室の実施 成果＝６回実施、延べ約８０名が参加 ・お酒を海底に貯蔵して熟成を促進させる「宇和海熟成酒」事業 成果＝２０１５年秋に約５３０本を海底設置済 今夏、宇和島市内酒造メーカーより宇和海熟成新ブランド発売予定 ・戸島の特産品の通信販売 成果＝東京神楽坂「離島キッチン」へ戸島ぶりを定期出荷中 （先駆的な取組みを行っていれば、具体的にご記入ください。） ・Ｈ２８．６月より介護予防施設を開業予定 ・愛媛大学水産研究センターと協働でカメノテ養殖実験中 ・宇和島市としては初となるひじき養殖の事業化に向けた実験（予定）			
会報誌の有無	有　・　無		ホームページの有無	有　・　無

ホームページ有の場合、そのアドレス	http://www.genkijima-NPO.jp

直近の収支決算	経常収入額（a）	9,408,167円
	経常支出額（b）	9,457,299円
	収支差額（a-b）	-49,132円
	次年度繰越正味財産額	40,513円

※　団体が作成している広報誌・会報誌等を12部添付してください。
　　（作成していない場合は添付不要）
※　適宜、行の幅を広げてください。
※　次年度繰越正味財産額は、活動計算書の次年度繰越正味財産額を記入してください。
　　（必ずしも、収支差額とイコールになる必要はありません。）

（別紙２）※貴法人の今年度における事業計画等（全事業）をご記入ください。

事　業　計　画　書

平成２８年４月１日から平成２９年３月３１日まで

１　事業の趣旨・目的

戸島の水産業発展への貢献、将来世代増加のための活動および、これらを継続して推進するための財源を確保する。

２　事業の実施に関する事項

定款の事業名	事　業　内　容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出額（千円）
子どもの健全育成及び医療・介護・福祉増進事業等に関する事業	通所介護施設開設	6月～3月	戸島	4人	65歳以上の島民	1538
経済活動の活性化を図る活動	特産品販売促進	4~3月	戸島/全国	10人	島民	2398
	宇和海熟成酒事業	5~2月	戸島/県内	3人	NPO	1,000
社会教育、文化、スポーツ、人権擁護等に関する事業	ひじき養殖実験	8~3月	戸島	20人	島民	500
	ｼｰﾎﾞｰﾝｱｰﾄ教室	6~2月 4回	戸島	１人	島民	500
地域間交流や安全・安心のまちづくり等に関する事業	婚活ｲﾍﾞﾝﾄ	7~8月	戸島・日振島・蒋渕	６人	開催地区の独身男性	3,200

（別紙３）　※貴法人の今年度における収支予算（全額）をご記入ください。

収　支　予　算　書

１　収入の部

区　　分	予　　算　　額（円）	摘　　要
補助金	3,000,000	宇和島市補助金（婚活イベント）
	600,000	ふるさとうわじま応援事業(熟成酒)
	380,000	日本離島センター（ｼｰﾎﾞｰﾝｱｰﾄ教室）
	500,000	あったか愛媛協働助成金(ヒジキ)
会費	38,400	正会員費
寄付金	350,000	地元住民寄付金
売上等	2,440,000	宇和海熟成酒,介護予防事業受託報酬等　事業収入
計	7,308,400	

2　支出の部

区　　分	予　算　額（円）	摘　　要
人件費	792,000	介護予防事業スタッフ人件費
委託費	2,200,000	婚活イベント募集関連委託費
	200,000	宇和海熟成酒カゴ等制作委託
	200,000	宇和海熟成酒設置～引上作業料
通信運搬費	200,000	通信販売事業輸送費／NTT／プロバイダ／mail&webシステム等
消耗品費	300,000	宇和海熟成酒事業／カメノテ養殖
	400,000	ヒジキ養殖実験（ロープ・種苗等）
	400,000	宇和海熟成酒（海底カゴ等の材料）
	400,000	介護予防施設消耗品
	100,000	婚活イベント消耗品
旅費交通費	900,000	婚活イベント旅費／宇和海熟成酒販売促進
諸謝金	432,000	ｼｰﾎﾞｰﾝｱｰﾄ教室
	100,000	ヒジキ養殖実験技術指導
支払手数料	10,000	振込手数料等
光熱費	100,000	介護予防施設
仕入	240,000	特産品通信販売
	300,000	海底熟成用酒類
計	7,274,000	

※上記のうち、今回申し込む補助対象経費について、区分欄に○印を記載すること。

＊原則として、今回○印を付けたものが交付申請の際、対象経費となり、実績報告時においては、全ての領収書等が必要になります。

（別紙４）

平成２８年度愛媛県ＮＰＯ法人活動助成事業
【　テーマ型　・　一般型　協働事業助成】＊○を付けてください

企　画　提　案　書

平成28年5月4日

次のとおり、標記事業について、企画提案書を提出します。

申請者（事業実施主体名）	法人名	＊登記上の正式名称を記載してください 特定非営利活動法人元気島プロジェクト
提示テーマ		＊テーマ型協働事業助成のみ記載してください
連携・協働者	・主たる協働事業者を３者まで記載してください。 ・「種別」は、ボランティア団体、企業、地縁団体（町内会・自治会等）、公益法人、社会福祉法人、協同組合、行政などの区分を記載してください。	
	（1）	団体名　うわうみ漁業協同組合　（種別）　協同組合 住　所　〒798-0005　愛媛県宇和島市築地町２丁目５－１８ 代表者　役職　代表理事　　氏名　佐々木　護 連絡先　TEL. 0895-28-6100 E-mail：
	（2）	団体名　（種別） 住　所　〒 代表者　役職　　氏名 連絡先　TEL. E-mail：
	（3）	団体名　（種別） 住　所　〒 代表者　役職　　氏名 連絡先　TEL. E-mail：
総事業費及び希望する県補助金額		総　事　業　費　　９２５，０００円 （うち希望補助金額　　５００，０００円）
事業概要		かつては戸島の特産品であった戸島ひじきの再生のため、ヒジキが成長できる環境を人工的に作り出す、“養殖”による再生を目指します。平成２８年度（本年度）はうわうみ漁協との協働により、ひじき養殖の適地を探るため様々な場所で成長度合いを見極める実験を行います。養殖適地の発見と出荷実績を作ることにより、来年度以降、島民の事業参画を促し戸島全体での出荷量をかつての全盛期並みにしていきます。 来年４月に収穫、出荷を行い、その収益を以降の島民による事業開始支援に充てます。
事業実施期間		交付決定の日から平成29年3月15日まで(4月収穫予定)

（法人名　特定非営利活動法人　元気島プロジェクト）

（事業計画等）

1　事業の目的・目標	**（１）事業の背景となる地域の課題を記載してください。** ＜ほぼ全滅状態のひじき＞ 数年前までは近隣から密漁者が来るほど戸島のひじきは味が良く、豊富であったが、今では壊滅といってよいような状態となっています。 昨夏～秋にかけて岩盤清掃や種付けを行い再生を試みましたが、新しい芽が着いてはいるものの、波を打ち消す役割を果たす藻場やひじきそのものが無くなったことにより、成長すると波に引きちぎられたり、ウニやアメフラシなどの被害に遭うなど、天然での再生は困難な状況です。 数年前に戸島と同じような状況だった愛南町では、ヒジキの養殖に成功し、生産量も徐々に増えてきています。また、養殖場近辺の浜にヒジキが増えてきているなど、自然環境の回復にも役立っているようです。 ＜戸島の水産業の状況＞ 戸島は“ぶりの島”としても知られていますが、ハマチの価格低迷が１０年以上もつづき、平成２７年度シーズンは６０軒ある生産者のほぼ全てが赤字となる予定です。 経済面での低迷は離島にとって致命的であり、若者の島離れ・少子化が一層進み、５年後の戸島小学校の児童数は１４名（過去最低）まで減ってしまう予定です。
	（２）課題を解決するための提案事業との関連について記載してください。 （１）のような状況の下、５０万円でも１００万円でも漁民の収入を増やすことが急務であり、戸島の産業振興を目指す当法人では、カメノテ養殖実験や戸島ぶりの販売促進にも取り組んでいますが、ひじき養殖の先進地区である愛南町での視察を経て、様々な取り組みの中でもひじき養殖が最も実現可能性が高く、短期間で成果を上げうる取り組みであると考えています。
	（３）事業の目標（期待される成果）を記載してください。 ①ひじき養殖の適地を見極める 愛南町視察において、“潮通しの良さ”がひじき養殖において欠かせない要素であることが判明。今年度の実験において戸島周辺海域における成長しやすいエリアを定める。 ②出荷実績をつくる（愛南町の１／２の収穫率を目指す） 種苗 800kg→収穫 4000kg（愛南町の１／２の割合） ※出荷実績をつくることで、「コスト＋労力＜収穫（収入）」であることを島民に知らせ、来年度以降のひじき養殖事業参入を促す
	（４）目標達成のために工夫する点を記載してください。 ①NPO が実施するエリアだけでなく、戸島ぶり生産者が持つ生け簀の空きスペースを活用して実験参加者を募り（ロープは支給）、様々な場所で実験を行います。
2　役割分担（事業実施体制）	**協働事業者との役割分担（具体的な連携内容）について記載してください。** ＜うわうみ漁協の役割＞ ・島民への説明・実験参加促進 ・県への実験の届け出 ・種苗の確保 ＜NPO の役割＞ ・実験財源の確保 ・技術ノウハウ提供（愛南町海洋資源開発センターへの協力依頼） ・集中実験エリアの作業受け持ち
3　事業スケジュール	**事業の進め方、段取り等が分かるように、いつ、どのような活動を行うのか、スケジュールを具体的に記載してください。　（※別紙添付でも結構です。）** 別紙「ひじき養殖実験スケジュール」参照の事
4　事業終了後の展開	**助成事業が終了した後、どのように活動（協働）を継続していくのかを記載してください。** ＜NPOの役割＞ H29年度は島民主体の事業へ移行し、新規参入者のための設備投資（ロープ代等）の支援や技術指導を行います。 ＜うわうみ漁協の役割＞ ・本格参入を希望する島民のためにひじき養殖の漁業権を取得 ・種苗の確保

（法人名　　特定非営利活動法人　元気島プロジェクト）

事　業　収　支　計　画　書

1　収入の部

区　　分	予　算　額（円）	摘　　要
助成金	500,000	愛媛県NPO法人活動助成事業
自主財源	425,000	実験参加者自己負担 （1700kgの種苗代金）
収　入　計	925,000	

2　支出の部

区　　分	予　算　額（円）	摘　　要
消耗品	200,000	・NPO実験用種苗代（800kg分）
	425,000	・実験参加者用種苗代（1700kg分）
	200,000	・実験用ロープ代（3500m分）
諸謝金	100,000	・技術指導謝金
支　出　計	925,000	

※　申請しようとする事業に係る収支計画（見込）を記載してください。
　＊法人全体の事業計画ではないのでご注意ください。